



# Así es Guatemala



2016年5月20日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさんこんにちは。日本では、そろそろ春の終わりが訪れる頃でしょうか。ぼくの任期は、いよいよ残り50日をきりました。悔いのないように、最後までしっかりと活動に取り組みたいと思います。

さて、今回の通信でも、いつものように活動の紹介をしたいと思います。ぼくの活動は、基本的には学校の先生方や子どもたちが相手ですが、今回紹介する活動では、いつもとは違った人たちが相手です。

## 教育学部に通う大学生や将来先生になりたいと思っている 大人たちと、教育について一緒に考えました。



この活動では、「今はまだ先生ではないけれど、いつか先生になりたいと思っている大人たち」や、「大学で教育について勉強している学生たち」が相手です。若い人たちが多く、教育に対して、情熱をもっている方々ばかりなので、一緒に勉強していてとても楽しかったです。ぼくも、自分が大学で教育について研究していた頃を思い出して、何だか懐かしかったです。

月曜日クラスと金曜日クラスがあります。それぞれ25名程が在籍しています。皆さん午前中は、それぞれの大学の授業や他の仕事があるので、午後15時から午後18時までが講義時間です。場所は任地の公民館を借りて行っています。



前回の講義で、「授業をする際に大切なこと」について考えてもらい、意見を書きだしてもらいました。素晴らしい意見が多くあります。まだ学校現場で働いたことがないのに、立派な考えをもってすごいなと思いました。(全部スペイン語ですが、興味のある人は、調べて翻訳してみてください。)

彼らは、将来のグアテマラの教育を担う人たちです。グアテマラの発展のため、そして子どもたちの未来のために、これからも学び続けていって欲しいなと思います。



※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問(疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと)などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点はご理解して頂けると助かります。連絡先：[yogoguatemala@yahoo.co.jp](mailto:yogoguatemala@yahoo.co.jp)